



全日本鳥 フォトコンテスト

応募締切 **8/14** (月) 必着



in **JBF2017**
<http://www.birdfesta.net>

全日本鳥フォトコンテスト(BIRD-1グランプリ)は、日本最大級の鳥のイベント
“ジャパンバードフェスティバル”の実行委員会が主催する野鳥写真の公募展です。

作品募集中

入選作品は、ジャパンバードフェスティバル2017期間中(2017年11月4日~11月5日)、我孫子市生涯学習センター「アビスタ」2階のミニホールにて展示するとともに、JBF公式サイトとバードウォッチング・マガジンBIRDER誌にも掲載されます。また、ご応募作品はほとんど全てを展示させていただく予定です*。鳥の写真を通じて、鳥や自然全般への興味・関心を深めるという環境教育の趣旨をご理解いただき、皆さんの力作をお寄せください。
*ご応募いただいた作品の総点数が展示スペースを越えた時、またJBFの趣旨にそぐわない作品と判断された時には展示されない場合があります。

募集テーマ

1. 生態・行動部門

飛翔やさえずり、採食、水浴び、かわいい・カッコいい表情など、鳥たちが見せてくれるさまざまな行動や生態をとらえた写真。

2. 環境部門

四季折々のさまざまな風景の中にある鳥たちの姿、生息環境の異変や変化の中で生きる鳥たちを写した、問題提起の意味も込めた写真。

募集期間

2017年5月16日(月) から 2017年8月14日(月) まで
(8月14日必着)

発表

2017年10月中下旬 JBF2017公式サイトにて発表。
11月4日・11月5日 JBF2017 我孫子市「アビスタ」にて展示。

審査員

石丸喜晴(デジスコ写真家) 叶内拓哉(野鳥写真家) 戸塚 学(野鳥写真家)
♪鳥くん(我孫子鳥の大使) 中野泰敬(野鳥写真家) JBF実行委員

賞位

● グランプリ 各1点 賞金 各5万円, 賞状

生態・行動部門グランプリ **文部科学大臣賞**

副賞(キヤノン EOS 80D・EF-S18-135 IS USM レンズキット)

環境部門グランプリ **環境大臣賞** [申請中]

副賞(キヤノン EOS M5・EF-M18-150 IS STM レンズキット)

● 準グランプリ 各1点

賞金 各2万円,

副賞(コフフ双眼鏡 BD32-8XD PROMINAR
ニコン双眼鏡 MONARCH 7 8x30)

● 入賞

副賞

■ 企業賞(入賞作品より協賛企業が選出し賞品を贈呈)

■ デジスコ倶楽部賞(デジスコにより撮影された作品より選出)

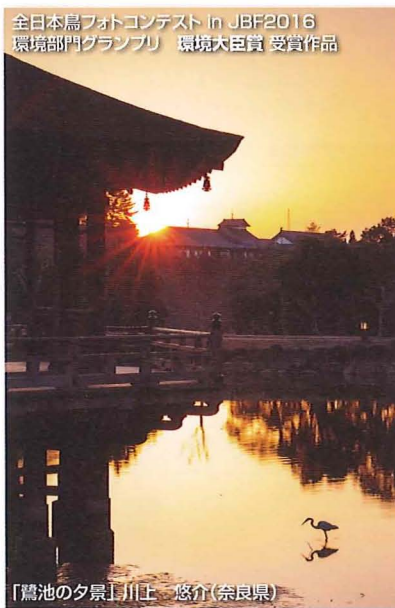
■ ファニーバード賞(鳥の姿勢・表情などがおもしろい作品を選出)



各部門ごとに応募手数料が1,000円必要です。
裏面の応募要項・規定をご覧ください。



「佳麗なる仕草」渡邊 興次(宮城県)



「鷺池の夕景」川上 悠介(奈良県)



人にも鳥にも優しい撮影を心がけよう!

過去の受賞作はジャパンバードフェスティバル 公式サイト <http://www.birdfesta.net/> でご覧になれます

【主催】 ジャパンバードフェスティバル実行委員会
【特別協賛】 **Canon** キヤノンマーケティングジャパン株式会社
Kowa 興和光学株式会社
株式会社 **ニコン** イメージング ジャパン

【協賛】 **Abiko Information Center** **アビスタ** **KAZ** 株式会社 風の旅行社
学研 CAPA 協栄産業株式会社 **Kenko Tokina** **SIGHTRON**
CyberLink **D.** 株式会社 デジスコドットコム **VANGUARD**
BIRDER **SWAROVSKI OPTIK** **Vixen** **Velbon**
Hobby's World **BORG** ライカカメラジャパン株式会社

【マナー啓蒙 特別協賛】 **SUNTORY** サントリーホールディングス株式会社

【協力】 デジスコ倶楽部、中央学院大学写真部、(一社)我孫子青年会議所 *予定を含む

お問い合わせ
ご応募先
〒270-1146 我孫子市高野山新田193 水の館内
我孫子市役所 手賀沼課 JBF2017「全日本鳥フォトコンテスト」係
Tel: 04-7185-1484 jbf@city.abiko.chiba.jp

ジャパンバードフェスティバル 2017
2017年11月4日(土)・11月5日(日) 千葉県我孫子市にて開催



全日本 鳥フォトコンテスト 応募要項 in JBF2017

人にも鳥にも優しい撮影を心がけよう!

募集テーマ

1.生態・行動部門 飛翔やさえずり、採食、水浴び、かわいい・かっこいい表情など、鳥たちが見せてくれるさまざまな行動や生態をとらえた写真。

2.環境部門 四季折々のさまざまな風景の中にいる鳥たちの姿、生息環境の異変や変化の中で生きる鳥たちを写した、問題提起の意味も込めた写真。

応募形態

作品のデジタルデータ(2MB以上、jpeg形式)を記録したCD,またはDVDと、作品を2Lサイズ(127×178mm)でプリントしたものを送付。
(トリミングをしている場合にはトリミング済の画像データをお送りください。)

対象作品

国内外を問わず、未発表の鳥の写真

※ご自身のホームページや展覧会などで、営利を目的とせず発表されたものであればご応募いただけます。

※鳥の生活に大きな影響を与えていることが明白な写真や(撮影マナーについてはhttp://www.birdfesta.net/images/b1_manners2.pdfをご覧ください)、合成写真(作品の重要な要素となるような加筆などの二次的な画像加工処理を施した写真*1)は選考の対象外です。(組み写真は個々の写真としては選考対象ですが、組み写真としての選考は行いません。)

*1軽度の色、明るさの調整などは可能です。

※デジタル一眼レフカメラ、デジスコなど撮影機材は問いません。

※ボジフィルムで撮影された作品でも、デジタルデータに変換されたものであればご応募いただけます。

応募方法

作品のプリントの裏側に必要事項を記入した専用の応募票を貼り付け(作品1点につき応募票1枚を貼り付けること)、記録メディア、応募手数料とともに右記宛先に郵送してください。

応募手数料

1部門(3点以内)につき1,000円。無記名の郵便為替(普通為替または定額小為替)を作品に同封してください。

制限点数

各部門1人3点まで。(複数ご応募いただく場合には展示優先順位をご記入ください)

審査員

石丸喜晴(デジスコ写真家)・叶内拓哉(野鳥写真家)・戸塚学(野鳥写真家)・鳥くん(我孫子鳥の大使)・中野泰敬(野鳥写真家)・JBF実行委員

※JBF2017の一日目、11月4日には審査員による講演会も予定されております。

入賞作品の発表

ジャパンバードフェスティバル2017 期間中(2017年11月4日~11月5日)我孫子市生涯学習センター「アビスタ」2階のミニホールに展示するとともに、JBF公式サイトと、BIRDER誌にも掲載します。

..... 送付先 応募締切:2017年8月14日(月) 必着

〒270-1146 千葉県我孫子市高野山新田193 水の館内
我孫子市役所 手賀沼課

JBF2017「全日本鳥フォトコンテスト」係

Tel: 04-7185-1484 / Fax: 04-7185-5869

【応募規約】本コンテストの応募者は、ご応募の時点で、当規約/規定に同意したものとみなされます。

- 画像データ(RAWデータ不可)の入った記録メディア(CD,またはDVD)を送付。画像ファイルの形式はJPEG。サイズは800万画素以上(3,264×2,448ピクセル以上)を推奨。
- 応募手数料として、1部門につき1,000円の郵便為替を作品に同封してください。2部門すべてに応募される方は、2,000円分の郵便為替を同封してください。※送付費用は、応募者負担とさせていただきます。また、理由の如何を問わず応募手数料の返金は行いません。
- 応募作品のプリント、および記録メディアの返却は行いません。あらかじめご了承ください。
- 落選された方への通知は行いません。また、審査や入賞に関して個別の問い合わせへの対応は行っていません。
- 作品に掲載された著作物、肖像の権利については、応募者本人が事前に使用許諾を得たものであることとします。
- 応募作品に関して何らかの問題が発生した場合、すべて応募者の責任とします。
- 応募作品の著作権は撮影者に帰属します。(ただし、別途の応募規定により一定期間は主催者が無償で使用できるものとする。詳細は右記をご覧ください。)
- ※ご応募に関する個人情報は、法令に基づき適切に管理し、選考・結果通知、開催告知などの本企画以外の目的には使用いたしません。

【応募規定】★応募作品の著作権と使用权について

- 1) 応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。
- 2) ジャパンバードフェスティバル(以下JBF)実行委員会は入賞作品を、展覧会のほか、制作する作品集、パンフレットなどの広報物に無償使用する権利を、3年間を限度に保有します。ただし、歴代のグランプリ、準グランプリ受賞作品を紹介するのみに限り、無償使用する権利の保有期間に限度はありません。
- 3) JBF実行委員会は入賞作品を本コンテストおよびJBFの広報活動として、ポスター、チラシ、新聞、雑誌、テレビ、ホームページ、ラベルなどで無償使用することができます。また、その広報物の制作の際には、作品の部分使用や作品内に文字や他の画像・図版を入れることができます。
- 4) 3で制作された広報物の著作権(二次的著作物の利用に関する原作者の権利)はJBF実行委員会に帰属します。
- 5) 入賞作品の使用にあたっては撮影者の氏名表示を行います。ただし、JBF実行委員会の発行物以外には、各版元の判断に委ねることになりますので、不完全になる場合も有り得ます。
- 6) JBF実行委員会は応募作品を当コンテストの結果報告および小中学校等での教育目的使用すること以外では第三者に貸与することはありません。貸与する場合には、撮影者に事前に利用目的、使用条件(有償、無償)を説明した上で、承諾が得られたものについてのみ貸与いたします。ただし、グランプリ、準グランプリおよび各企業賞に入賞した作品に関しては、副賞賞品を提供している各企業に1年間の使用权が与えられます。
- 7) 応募作品が他のコンテストでの入賞や印刷物、展覧会などで有償で公表されていること、JBFの趣旨にそぐわない作品であることが判明したときは、JBF実行委員会は入賞、入選等を取り消すことができます。
- 8) 未入賞であっても応募票で承認されている場合、2項と同様の権利をJBF実行委員会は保有する。

応募締切
2017年8月14日(月)必着

全日本鳥フォトコンテスト応募票(コピー可)

キリトリ ✂

※作品ごとに貼付してください。

作品タイトル (種名:)	展示優先 順位	複数ご応募いただく場合は 順位をつけてください。 (審査には影響しません)
どちらかに○をつけてください	① 生態・行動部門	② 環境部門
撮影場所 都道府県	市町村	
撮影年月日 年 月 日	使用カメラ	<input type="checkbox"/> デジスコ
使用レンズ/スコープ	絞り	
シャッタースピード	ISO感度	ホワイトバランス
写真の天地を矢印で 記入してください	マナーを守った野鳥撮影を実践しています <input type="checkbox"/>	
フリガナ	未入賞であっても別途選出された場合、 出版物などに掲載されることを <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	
お名前	性別 男性 · 女性	年齢 歳
ご住所 〒	写真歴	年
メールアドレス	TEL ()	—

✂